

## 第7回北上市史編さん委員会 会議録

1 日 時 平成30年8月21日（火）午後2時～3時

2 場 所 北上市本庁舎2階庁議室

3 出席者

編さん委員10名

（佐々木和夫、高橋知明、沼山源喜治、本堂寿一、和賀篤子、高橋源英、阿部武司、及川副市長、平野教育長、小田嶋文化財課長補佐（代理出席））

※敬称略

事務局

（松田部長、小原課長、高橋補佐、石田上席主任、澤藤主任、小原主任）

4 内 容

市史編さん事業の進捗状況を報告した。基本計画の構成・内容と期間・刊行計画の変更について協議した。会議開催前に6月より平野教育長が就任したことを紹介した。

5 開催結果

(1)市史の内容・構成について

古代・中世資料編のページ数の増について古代班・中世班から要望があり、400ページから600ページに増やすことを事務局から提案し、了承を得た。

(2)市史の期間・刊行計画及び事業計画の変更について

中世班から古代・中世資料編の刊行時期について1年延期の要望があり、それを踏まえた刊行計画の変更案を事務局から提案し、了承を得た。

(3)付録について

特別編・資料編について、本文のPDF化したデータや本文の補足資料を入れたDVDを付録としてつけることを事務局から提案し、了承を得た。

6 会議録

(1) 開会（課長）

(2) あいさつ（委員長）

(3) 報告

進捗状況について

事務局から、普及事業の進捗状況、資料収集・資料調査の進捗状況、部会の進捗状況について説明した。

(4) 協議

基本計画の一部変更について

事務局の提案通り、了承された。

【編さん委員意見】

本堂委員：市史は本で出すべき。

阿部委員：DVD だと、カラーで図版を出したり、写真の拡大ができたり、民俗芸能など本では補えない動きのあるものを収録することができる。将来を見据えてアーカイブの整備を前提にした資料収集・活用を検討してほしい。本と DVD の両方を出すべき。

佐々木委員・高橋委員：膨大な資料を収録するためには、DVD を利用すべき。

沼山委員：本と DVD にどの内容をどこまで入れるのか検討するのか。

→（事務局）補足資料として DVD に入れる資料の検討は各部会で判断することとなると思う。

→（沼山委員）各部会の検討結果は編さん委員会にかけてほしい。

→（事務局）事務局として付議することとする。

和賀委員：若い方にも DVD をきっかけとして市史を手にとってほしいので、DVD を付録につけることが望ましい。

(5) その他

阿部委員・和賀委員：編さん委員にはなっているが、編さん委員会以外では進捗状況がわからない。会議を開催しなくても、進捗状況が分かるようなシステムを検討してほしい。編さん委員の部会へのかかわり方についても検討してほしい。

本堂委員：一里塚調査は本来教育委員会で行うべき調査であるが、教育委員会がやらないのであれば市史編さんの一環として調査すべきだ。については、調査費を予算化してほしい。

和賀委員：旧奥州街道（林の中）沿いに残っている電柱があるが、それは行幸啓の時につくったものである。

(6) 閉会

※会議前に佐々木委員から、図書館の郷土資料で新しく入った資料の情報提供をしてほしいと要望があった。

※会議後に和賀委員から、編さん室に寄贈したい資料（黒沢尻地図）があると情報提供があった。整理してから持ってくるとのことだった。